



COVER STORY

ゲストハウス平源

明治6年創業の老舗「平源旅館」の建物を改修して2012年にオープンした、イヤタカグループによる完全貸切ゲストハウススタイルの結婚式場。本館と蔵は国の登録有形文化財に指定されている。洋風の外観と和の意匠を凝らした内観が対照的。

想いが集う 地域の象徴として

培われた歴史と文化を いつまでも残したい

横手市の歴史とともに百有余年。平源旅館は明治以来多くの人々が訪れ、大切に受け継がれてきました。国の登録有形文化財となっているこの建物と名前をいつまでも大切に残していきたいという想いから、イヤタカグループが平源旅館の改修に着手。2012年夏、ウェディングスペース「ゲストハウス平源」として生まれ変わりました。「改築前の建物に初めて入った時の興奮が忘れられません。この歴史的な建物でウェディングに関わることができるなんて、とて

も光栄に思いました」そう話すのは支配人の勝長さん。「オープン後、横手市に根付くあたかなおもてなしの心と文化度の高さに触れ、驚きました」と当時を振り返ります。

いつまでも歴史とともに 息づくウェディング

コンセプトは「歓びは、歴史を刻む建物とともに」。地域に慈しまれてきた象徴的な建物を、家族となる二人が門出を迎える場に。式場から見渡せる横手川、四季折々に姿を変えるふるさとの自然を背景に、まるでゲストを自宅にお招きするようなぬく

もりのある一日を演出します。特徴的なのは、全国でも珍しい有形文化財を利用した蔵のチャペル。重厚と洗練を併せ持つ空間がお二人の誓いを見守ります。婚礼料理はおもてなしの心をゲストに伝える大切な要素。食材一つひとつにも旬の地産素材を使用しています。「今後は結婚式だけではなく、より地域の方と触れあうことができる企画を増やしていきたいと思っています。横手の雪まつり「かまくら」の期間中に会場を

開放したり、花見やコンサートなどのイベントも。どなたでも楽しめる、地域と関わる企画を開催していきたい」と勝長さん。現在、ゲストハウス平源では「平源新聞」を構想中。挙式後のお二人の様子や婚礼料理に使っている食材の生産者など、地域に密着した掲載内容を目指しています。昔から様々な思いをその身に刻む平源旅館。さながら横手のパワースポットのように、地域と人々に活力を与え続けています。

ゲストハウス平源

tel.0182-33-1100 横手市大町6-24
<http://hiragen.iyataka.co.jp/>

